

事務事業評価シート

(H.30)No.	3078	(H.29)No.	3078
-----------	------	-----------	------

事務事業名	青少年健全育成事業補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	宮前 浩幸	

会計区分	事業コード	508505
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	青少年健全育成事業	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 青少年対策費	青少年健全育成事業補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進
	施 策	2	青少年健全育成
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民との協働により効果的な青少年健全育成活動を実施します。
事業内容
青少年育成市民会議を中心に、市民会議を構成する諸団体と連携して事業を推進するために、事業補助を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)	
	主な事業の実績・計画	青少年育成市民会議の青少年健全育成事業に対し、事業補助金を支出	青少年育成市民会議の青少年健全育成事業に対し、事業補助金を支出	

	H.31年度(事業計画)		H.32年度(事業計画)		H.33年度(事業計画)	
	青少年育成市民会議の青少年健全育成事業に対し、事業補助金を支出	青少年育成市民会議の青少年健全育成事業に対し、事業補助金を支出	青少年育成市民会議の青少年健全育成事業に対し、事業補助金を支出	青少年育成市民会議の青少年健全育成事業に対し、事業補助金を支出	青少年育成市民会議の青少年健全育成事業に対し、事業補助金を支出	青少年育成市民会議の青少年健全育成事業に対し、事業補助金を支出

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		228千円		228千円	228千円	228千円	228千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	228	0	228	228	228
人工数	職員		0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	518千円	0千円	518千円	518千円	518千円	518千円
①+②総事業費	0千円	746千円	0千円	746千円	746千円	746千円	746千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
住民視点で行われる様々な活動に補助を行うことにより、地域の多様な人材を活用し、市民が子育てに取り組む活動への支援を行うことができました。家庭の教育力が低下する中、様々な子どもへの体験活動の提供や、安全パトロール等の活動は、地域の子育て力を高め、安心安全のまちづくりに寄与し、青少年の健全育成に大きく貢献しています。青少年育成市民会議を構成する33団体のほとんどは、民間団体、市民の自発的活動組織です。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
さらなる活動の充実と各種団体の発展のため、支援策のあり方を検討する必要があります。青少年育成市民会議は昭和54年に発足、平成11年にふれあい隊のパトロール活動を開始し、近年では総務、青少年活動推進、非行防止環境浄化の3部会の活動も活発に実践されるなど、青少年健全育成活動の実績を持つ団体であることから、さらに活発に事業が展開されるよう引き続き支援が必要です。	・第二次名張市子ども教育ビジョン ・ばりっ子すくすく計画(第3次)